

令和4年度 第1回長太小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 4年 5月27日 (金) 16:00 ~ 17:20

2 場 所 会議室

3 あいさつ

(1) 委員長より

今年度から新しく就任しました。みなさんでより良い長太小学校を作っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

(2) 学校長より

長太小学校は地域に支えられた学校です。教員ともども、地域とのかかわりを強めながらよりよい学校を作っていきたいと思います。今年度もよろしくお願いします。

4 議事

(1) 本年度の学校運営方針等について

①令和4年度長太小学校改革方針

記述項目	記述内容
学校教育目標	自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成
1めざす 学校像	楽しく伸びる学校 (1) 居場所があり、落ち着いて自ら学び、伸びる実感のある学校 (2) 子ども同士がつながり、わかる喜び・できる喜びが味わえる学校 (3) 保護者、地域と共に充実した教育を創る学校
2経営方針	すべての子どもがもてる力を発揮しながら伸び、安心して生活できる学校 (1) 基礎学力の定着及び主体的・対話的で深い学びができる授業の創造。 (2) 自己肯定感や共に生きる心を育成する。 (3) 気づき、やりぬく力を備えた心と体を育成する。 (4) 家庭・地域と連携し、信頼される学校教育を実現する。 (5) 総勤務時間を縮減し、働きやすい職場環境を実現する。
3達成方策	基礎学力・活用力の定着と主体的・対話的な学びの実現 (1) 「伝え合う力」を研修の中心とし、語彙力や学習言語を定着させ、子どもたちが根拠をもとに深く考え、表現し、受け止め理解し合える授業に改善するため授業公開を中心に校内研修を進め、強みを伸ばす。 (2) 家庭学習や生活習慣に関するデータや実態を示すことで、家庭の協力を得ながら家庭での学習習慣の確立を学校全体で目指す。計画的に家庭学習をする児童の割合が88%以上になること

を目指す。

(3) 教室&読書環境や子ども理解力、学習規律、語彙数増加等について各部で組織的に検討し、学校全体で一貫した取組を進める。

(4) ICT 機器稼働率について前年度比 30%増を目指す。

自己肯定感や共に生きる心の育成・「認め、やる気が出る」指導へ

(1) あらゆる場面で児童をこまめに観察し、児童の長所や頑張っている姿を認め、その児童の良さを伸ばす。日記や綴り方指導をはじめ、自尊感情を高め自己実現できる指導を行い、各々の児童について情報共有を図ることで、組織力を高める。

(2) いじめや差別をなくし、仲間づくりの授業を進めるための研修会・

実践交流会を開催し、価値ある資料を適宜提供する。

(3) 児童の生活背景をつかみ子ども理解を進め、保護者や関係諸機関と連携し長欠児童前年度比 15%減を目指す。

気づき、やりぬく力を備えた心と体の育成

(1) 子どもたちが互いに協力し楽しく学習や運動できる内容を考え、見通しを持って定期的及び組織的に体力向上の取り組みを進める。

(2) 小運動場を活用し、昨年度の学年より各学年 50m 走平均タイムを 0.1 秒縮め、立幅跳びの平均記録を 3cm 伸ばすことを目指す。

家庭・地域との連携、信頼される学校教育の実現

(1) 通信・学校のホームページで、学校の経営方針・教育活動・年間計

画・子育て情報等を提示し意見の交流がしやすい環境を整備する。

(2) 「アロハ運動」を校内はもとより、「外でもアロハ、家でもアロハ」とし、特に「ア」のあいさつ運動を地域とともに全方位展開を目指す。

総勤務時間を縮減・働きやすい職場環境の実現

(1) 月 45 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。

(2) 年 360 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。

(3) 時間外労働を令和 3 年度比で月 2 時間削減 (28 時間/月) する。

(4) 休暇 (年休・特休の合計) 取得を年 20 日以上にする。

(5) 定時退校日を月 2 回実施し、設定日に定時退校できる職員の割合 90%を目指す。

(6) 放課後に開催され 60 分以内に終了する会議の割合 70%を目指す。

(2) 令和4年度学校運営協議会開催日程(予定)について

第2回	7月 8日(金)	16時より	長太小・会議室
第3回	8月23日(月)	9時より	長太小・会議室
第4回	11月22日(火)	16時30分より	大木中・多目的室
※第4回は大木中学校区合同で実施します。			
第5回	2月17日(金)	16時より	長太小・会議室
第6回	3月 2日(木)	19時より	長太小・会議室

(3) 質疑応答

・年々、習い事をしている子が増えている?

→長太小は、両極端。全体を見たら平均的だが、している子(週にいくつも)してない子が分かれている。

・コロナ禍における、子どもたちの体力は?

→長太小だけでなく、市全体で体力の低下が言われている。

・マスクをつけての体育授業について

→つけるか、つけないかの強制はできない。マスクをつける意義やリスクを説明して、児童や保護者に判断していただいている。

・プール授業について

→今年度の水泳授業は市全体で小中学校ともに中止。次年度以降は未定であるが、メンテナンスには、多額の費用がかかる。

・登下校中に災害が起こった場合の避難について

→大木中学校は、災害が起こった場合箕田小に避難することになっている。長太小学校の児童、保護者は不安である。できれば一ノ宮小へ避難するよう、中学校区で申し合わせをしてほしい。次回、回答いただきたい。

(4) 第2回学校運営協議会について

- ・ 学校長より
- ・ 子どもの様子、学校施設について
- ・ 令和4年児童数及び今後10年間の推移